



2022年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年10月7日

上場会社名 株式会社ランド 上場取引所 東
 コード番号 8918 URL http://www.land.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松谷 昌樹
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長 (氏名) 佐瀬 雅昭 TEL 045-345-7778
 四半期報告書提出予定日 2021年10月8日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年2月期第2四半期の連結業績 (2021年3月1日～2021年8月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期第2四半期	2,344	661.6	1,781	—	1,923	—	1,923	—
2021年2月期第2四半期	307	△81.5	△210	—	△190	—	△190	—

(注) 包括利益 2022年2月期第2四半期 1,923百万円 (—) % 2021年2月期第2四半期 △190百万円 (—) %

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年2月期第2四半期	1.34	—
2021年2月期第2四半期	△0.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年2月期第2四半期	7,488	6,439	86.0
2021年2月期	6,038	4,600	76.2

(参考) 自己資本 2022年2月期第2四半期 6,437百万円 2021年2月期 4,598百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2022年2月期	—	0.00	—	—	—
2022年2月期 (予想)	—	—	—	0.10	0.10

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2022年2月期の連結業績予想 (2021年3月1日～2022年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する四半期純利益		1株当たり 四半期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,200	267.9	2,920	—	3,040	—	3,000	—	2.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年2月期2Q	1,440,974,000株	2021年2月期	1,440,974,000株
② 期末自己株式数	2022年2月期2Q	7,257,097株	2021年2月期	247,997株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年2月期2Q	1,436,709,643株	2021年2月期2Q	1,440,726,003株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

なお、2022年2月期の連結業績予想における「1株当たり当期純利益」の算定上の基礎となる普通株式数については、当第2四半期末における発行済株式数（自己株式を除く）1,433,716,903株を使用しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う停滞感が見られる中、緊急事態宣言が再度発出されるなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの属する不動産業界におきましては、低金利下での良好な資金調達環境を背景に、国内外の投資家の投資意欲は依然として高く、不動産市況全体としては堅調に推移しているものの、新型コロナウイルス感染症拡大によってワークスタイルや個人の消費活動に変化が生じているため、今後の新規案件への投資については、収益性の検討をより慎重に行うことが必要になってきております。

また、当社グループが手掛けている太陽光発電所の流動化プロジェクト等の再生可能エネルギー関連投資事業につきましても、低金利や政府による経済政策を背景に、良好な資金調達環境を活用したエネルギーファンド等の組成が活発であり、政府によるグリーン成長戦略の推進等の後押しもあり、大きなビジネスチャンスとなっております。

このような環境下において、当社グループは「豊かで快適な暮らしの創造」を企業理念とし、経営基盤の強化を図るとともに、更なる企業価値の向上を目指し、最大限の努力を継続してまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,344百万円(前年同期比661.6%増)、営業利益は1,781百万円(前年同期は、210百万円の営業損失)、経常利益は1,923百万円(前年同期は、190百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,923百万円(前年同期は、190百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

各セグメントの経営成績は次のとおりであります。

(不動産投資事業)

不動産投資事業につきましては、共同事業案件に係る収入を計上した結果、売上高は90百万円(前年同期比275.0%増)、営業利益は60百万円(前年同期比414.4%増)となりました。

(再生可能エネルギー関連投資事業)

再生可能エネルギー関連投資事業につきましては、太陽光発電所建設に係る共同事業の精算を行った結果、売上高は1,930百万円(前年同期の売上計上は無し)、営業利益は1,872百万円(前年同期は、66百万円の営業損失)となりました。

(リノベーション事業)

リノベーション事業におきましては、中古住宅等の引渡しを行った結果、売上高は324百万円(前年同期比16.9%増)、営業利益は18百万円(前年同期比55.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ1,450百万円増加し、7,488百万円となりました。

これは、主に再生可能エネルギー関連投資事業において資金回収が進んだことにより、現金及び預金が増加したことによるものであります。

また、当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ388百万円減少し、1,049百万円となりました。

これは、主に前受金の減少によるものであります。

それらに加え、親会社株主に帰属する四半期純利益1,923百万円を計上した結果、当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ1,838百万円増加し、6,439百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ1,786百万円増加し、3,109百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は、2,045百万円(前年同期は138百万円の収入)となりました。これは主に、当第2四半期連結累計期間において前連結会計年度までに投下していた再生可能エネルギー関連投資事業における資金の回収が進んだことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は、170百万円(前年同期は274百万円の支出)となりました。これは主に短期貸付金の増加によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は、88百万円(前年同期は103百万円の収入)となりました。これは主に自己株式の取得によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年2月期の通期連結業績予想につきましては、2021年4月8日付「2021年2月期 決算短信 [日本基準] (連結)」で発表しました数値から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,323,890	3,109,979
販売用不動産	141,242	86,199
仕掛販売用不動産	315,352	245,257
共同事業出資金	3,721,000	3,164,000
短期貸付金	416,772	587,540
その他	62,376	241,838
貸倒引当金	△4,332	△6,076
流動資産合計	5,976,302	7,428,739
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,011	7,011
減価償却累計額	△4,925	△5,091
建物及び構築物 (純額)	2,085	1,919
その他	24,341	24,813
減価償却累計額	△22,048	△22,830
その他 (純額)	2,292	1,982
有形固定資産合計	4,377	3,902
無形固定資産	4,471	3,880
投資その他の資産		
投資有価証券	33,134	31,928
長期貸付金	152,746	32,746
その他	54,440	54,440
貸倒引当金	△186,667	△66,667
投資その他の資産合計	53,653	52,447
固定資産合計	62,503	60,229
資産合計	6,038,805	7,488,969

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年8月31日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	91,301	111,703
1年内返済予定の長期借入金	308,831	294,471
未払費用	282,362	281,330
前受金	356,000	—
未払法人税等	81,243	81,038
引当金	8,211	11,692
その他	63,830	32,815
流動負債合計	1,191,779	813,051
固定負債		
長期借入金	246,720	236,760
固定負債合計	246,720	236,760
負債合計	1,438,499	1,049,811
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	2,797,818	2,797,818
利益剰余金	2,190,981	4,114,293
自己株式	△440,204	△524,304
株主資本合計	4,598,595	6,437,807
新株予約権	1,710	1,350
純資産合計	4,600,305	6,439,157
負債純資産合計	6,038,805	7,488,969

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年8月31日)
売上高	307,885	2,344,722
売上原価	237,560	261,736
売上総利益	70,324	2,082,986
販売費及び一般管理費	281,038	301,917
営業利益又は営業損失(△)	△210,713	1,781,068
営業外収益		
受取利息	10,137	7,660
受取手数料	11,699	11,687
貸倒引当金戻入額	—	120,000
その他	5,928	13,158
営業外収益合計	27,765	152,505
営業外費用		
支払利息	6,338	7,581
その他	1,452	2,835
営業外費用合計	7,790	10,416
経常利益又は経常損失(△)	△190,738	1,923,157
特別利益		
新株予約権戻入益	—	360
特別利益合計	—	360
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△190,738	1,923,517
法人税、住民税及び事業税	206	205
法人税等合計	206	205
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△190,944	1,923,311
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△190,944	1,923,311

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年8月31日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△190,944	1,923,311
四半期包括利益	△190,944	1,923,311
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△190,944	1,923,311
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△190,738	1,923,517
減価償却費	1,675	1,539
貸倒引当金の増減額(△は減少)	75	△118,256
支払利息	6,338	7,581
たな卸資産の増減額(△は増加)	△72,090	682,174
その他	357,639	△451,277
小計	102,899	2,045,279
利息及び配当金の受取額	2,377	3,775
利息の支払額	△1,770	△3,165
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	34,834	△444
営業活動によるキャッシュ・フロー	138,340	2,045,444
投資活動によるキャッシュ・フロー		
短期貸付金の純増減額(△は増加)	△273,697	△170,767
その他	△1,120	△149
投資活動によるキャッシュ・フロー	△274,817	△170,917
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	3,100	20,402
長期借入れによる収入	100,000	—
長期借入金の返済による支出	—	△24,320
自己株式の取得による支出	—	△84,520
財務活動によるキャッシュ・フロー	103,100	△88,438
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△33,376	1,786,088
現金及び現金同等物の期首残高	754,359	1,323,890
現金及び現金同等物の四半期末残高	720,982	3,109,979

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

2021年4月15日開催の取締役会決議に基づき、自己株式7,009,100株の取得を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において自己株式が84,100千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が524,304千円となっております。